

会 議 録

第 1 7 回定例会

開会 平成 3 0 年 1 月 3 0 日

教育委員会会議録

1 開 会 平成30年1月30日 午後1時30分

2 閉 会 平成30年1月30日 午後3時30分

3 教育委員会出席者

教育長	美馬 持仁
委 員	松重 和美
委 員	藤本 宗子
委 員	小林 信行
委 員	河口 雅子

4 教育長及び委員以外の出席者

副 教 育 長	勢井 研
教 育 次 長	森本 俊明
教 育 次 長	栗洲 敬司
コンプライアンス推進室長	大島 耕司
施設整備課長	椎野 洋三
教育創生課長	長町 哲治
教職員課長	儀宝 修
人権教育課いじめ問題等対策室長	前田 茂
教育文化課長	臼杵 一浩
文化の森振興本部企画振興部長	乾 敏子
教育政策課長	小西 哲也
教育政策課副課長	倉橋 伸寿

[開 会]

教育長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

教育長 配付されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

教育長 会議録を承認する旨を告げる。

[議事]

教育長 議案第47号、議案第48号、議案第49号、議案第50号、協議事項1、協議事項2及び報告事項1を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

教育長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《報告事項2 平成31年度徳島県公立学校教員採用候補者選考審査の変更点について》

教育長 報告を求める。

教職員課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

小林委員：受審者が受けやすいということは良いと思う。教員を目指す人の数が減っているのではないか。本県の場合はまだ倍率があるが、先生の魅力を発信することを考えていかなければならない。特に小学校の場合は、英語、プログラミング、道徳教育等求められることは増え、保護者対応もある。そんな状況では、なかなか若い人が先生になりたいということにはならない。全国的な傾向かも知れないが、教員採用審査を受審する学生が減ってきている。教員が働きやすい環境や、教員の魅力をつくっていかないといけないが、それについてどういう認識か。

教職員課長：魅力化については、先日、採用内定した者を対象に採用前研修を行い、先輩教員からやりがいについて話をしてもらった。非常に好評であった。これからもそうした工夫をやっていきたい。

教育長：初めての試みだったが、事前にアンケートをとり、その質問等に答える形で行った。研修後のアンケートでは、「不安がなくなった」「先輩も悩みながらやっていると分かって、ちょっと落ち着いた」「こういう研修をしっかりやってもらいたい」というような声がたくさんあった。これからも、新任の教員が抱く不安感を解消し、やる気が高まるような形にしていきたい。

あと、魅力の発信もしっかりとやっていきたいと考えている。大学訪問も、4年生だけではなく1年生や2年生からPRしていかなければならないと考えている。

河口委員：大学でも小学校の教員になりたい思いが強い学生と、それが弱い学生とが両極端になってきている。教員の仕事は大変だということが先走る面もある。先輩教員や採用された学生を招き話をしてもらい、教員の仕事の魅力を伝えたりしている。ただ、教員として採用されるのはなかなか難しい現実がある。今回いただいた提案は、受審者も頑張ろうという思いになるのではないか。

小林委員：第1次審査を免除される人が増えたら、第2次審査を受ける者の数は増えることになるのか。

教職員課長：採用者数は決まっており、第2次審査に進む者の数の目安はだいたいその3倍程度となる。その中に今回提案した免除者が含まれることとなる。

小林委員：新卒者のチャンスが減ることにならないか。

教育長：できるだけ第2次審査に進む数を広げていく必要もあるかもしれない。

教職員課長：可能な範囲で広げたいと考えている。初めて受ける人たちのモチベーションが下がることがないようにしたい。

教育長：貴重な意見をいただいた。これまでよりもう少し門戸を広げた中でしっかりと審査をしていくという形の方がいいのではないか。

副教育長：委員のご意見はもったもであり、教科・科目ごとに採る中学校や高等学校では、そういう心配もあり、今回は採用数の大きい小学校教諭と養護教諭に限って実施したい。

《報告事項3 第3回徳島県いじめ問題等対策審議会について》

教育長 報告を求める。
人権教育課いじめ問題等対策室長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

藤本委員：私が以前、PTA役員をしていたときは、子どもに見せてはいけない番組があり、PTAが一丸となって署名活動したり、県教育委員会やテレビ局にお願いしたりしたことがあった。最近ではあまりテレビのことは言わなくなりましたが、携帯電話に関してはPTAの方からは何か動きはあるのか。

いじめ問題等対策室長：PTAでも熱心に携帯安全教室等の研修を進めていただいている。高等学校では、入学生説明会で警察の方や携帯電話会社の方を呼んで研修会を実施したり、保護者の方と共に研修をしている。また、青少年インターネット環境整備法で、フィルタリングは保護者の申し出がある場合のみ外すことができることになっている。やはり、PTAの方の役割もそういったところで、児童生徒のSNS環境等をしっかり管理をしてもらうというところで県教育委員会も連携をしている。

藤本委員：保護者で携帯漬けになってる方がいたり、乳幼児を育てるのにタブレットを見せてあやしているのを見た。親の子どもに対する対応が大きく影響を与えているので、一概に子どもだけが悪いとは言えないと思う。

親子共々指導が必要である。

いじめ問題等対策室長：この審議会でも委員の方から親が長時間ゲームをしているため、なかなか子どもにしっかりと指導ができない状況にあるとの意見が出た。これまでもSNS関係のチラシを作成して啓発をしているが、来年度の審議会や連絡協議会で、さらにこのような部分を含めて検討していく意見が出ている。

教育長：生涯学習課でファシリテーター養成講座をしている。PTA等でもファシリテーターの養成をしている。保護者間で研修がしっかりとできる体制づくりを進めている。まずは、親の気持ち、持ちようが急速に変化をしているので、我々も必要な事項をスピード感を持ってやらなければいけない。普及がどんどん先に進むので状況をしっかりと注視していく必要がある。

《報告事項4 近畿高等学校総合文化祭徳島大会のマスコットキャラクターの愛称決定について》

教育長 報告を求める。
教育文化課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

特になし

《報告事項 5 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財の選択について》

教育長 説明を求める。

教育文化課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

特になし

[非公開]

《議案第 4 8 号 公文書公開請求部分公開（不存在）決定に対する審査請求事案の
徳島県情報公開審査会への諮問について》

《議案第 4 9 号 平成 2 9 年度徳島県藍青賞の受賞者について》

《議案第 5 0 号 徳島県文化の森総合公園文化施設条例の一部を改正する条例について》

《議案第 4 7 号 徳島県学校職員定数条例の一部を改正する条例について》

《協議事項 1 平成 3 0 年度当初予算案について》

《報告事項 1 公益通報の受付・処理状況（平成 2 9 年 1 0 月～1 2 月分）について》

《協議事項 2 徳島県教育振興計画（第 3 期）に係る議案について》

[閉 会]

教育長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉 会 午後 3 時 3 0 分